

平成28年度 学校要覧



岡山県立笠岡工業高等学校

目 次

校章・校訓・教育方針	1
校 歌	2
沿 革	3
歴 代 校 長	4
校 務 分 掌	5
職 員	5
職 員 数	5
職 員 一 覧	6
生 徒 の 状 況	8
在籍生徒数	8
市町村別生徒数	8
通学方法別生徒数	8
通学所要時間別生徒数	8
進路状況	9
産業別就職状況	9
地域別就職状況	9
教 育 課 程	10
生徒会組織図	13
年 間 行 事	13
施 設 の 概 要	14
敷地面積	14
校舎等延面積	14
理科教育の施設設備	14
産業教育の施設設備	14
各 科 紹 介	15
電子機械科	15
電気情報科	16
環境土木科	17
配 置 図	

校 章 ・ 校 訓 ・ 教育方針

校 章



この校章は、本校が岡山県立笠岡工業高等学校として現在の横島の地に移転した昭和36年4月に制定された。

笠岡工業学校当時の校章を土台としてデザインされており、工業の象徴である歯車とコンパスによって、「誠実」と「強力な進展」が表現されている。また、4分割された歯車は笠岡の「笠」を図案化したものである。

校 訓 誠 実

教育目標 人格の完成と豊かな教養を目指し、心身ともに健全な社会人としての資質を養うとともに、専門的教養と確固とした職業観を与え、科学的な実践力のある工業人の育成を図る。

教育方針

1. 自主的活動を通して、個性の伸長を図る。
2. 健康な生活習慣を形成して、品位ある明朗闊達な資質を養う。
3. 実践を通して、科学性・創造性に富む技術的能力を養う。
4. 勤労と責任を重んじ、共同して行動する態度を養う。

本年度の教育重点

【人材育成】

- 基本的生活習慣の確立
- 部活動の活性化

【学力向上】

- 基礎学力の向上と学習習慣の定着
- 資格取得の推進

【地域との連携】

- 学校開放や保護者・地域等との連携の推進
- インターンシップの推進

【魅力的な学校づくりの推進】

- ものづくり教育の推進
- 本校ならではの学習環境整備の推進

笠岡工業高等学校校歌

明朗. はつらつと ♩ = 112

藤原武夫 作詞
森 豊幸 作曲

みよ くもをよーぶ みーたーけやま に
い しほかーを る せと のうーみ お
り なす とーこ ろ や ま と う み
こーこ に ゆかーし き わ がーぼ こ う も
ゆ る と も し び か げ ゆ ら ぐ あ あ
さ か え あ れ か さ お か こ う ぎょう

校 歌

1. 見よ雲を呼ぶ御岳山

新潮^{にいしお}かをる瀬戸の海

織りなすところ山と海

ここにゆかしきわが母校

燃ゆる^{もやしび}学灯影ゆらぐ

ああ米あれ笠岡工業

2. 聞け鳴りわたる鐘の音

平和の郷^{さと}にこだまして

学びのひびき常やます

重き使命を告げ来たり

若きわれらの胸おどる

ああ誇あれ笠岡工業

3. 島山脈のたそがれて

はるかに仰ぐ応神の

またたく星の輝きに

高き理想を求めつつ

誠実^{まこと}つくさむ友よいざ

ああ光あれ笠岡工業

(昭和38年3月制定)

沿革

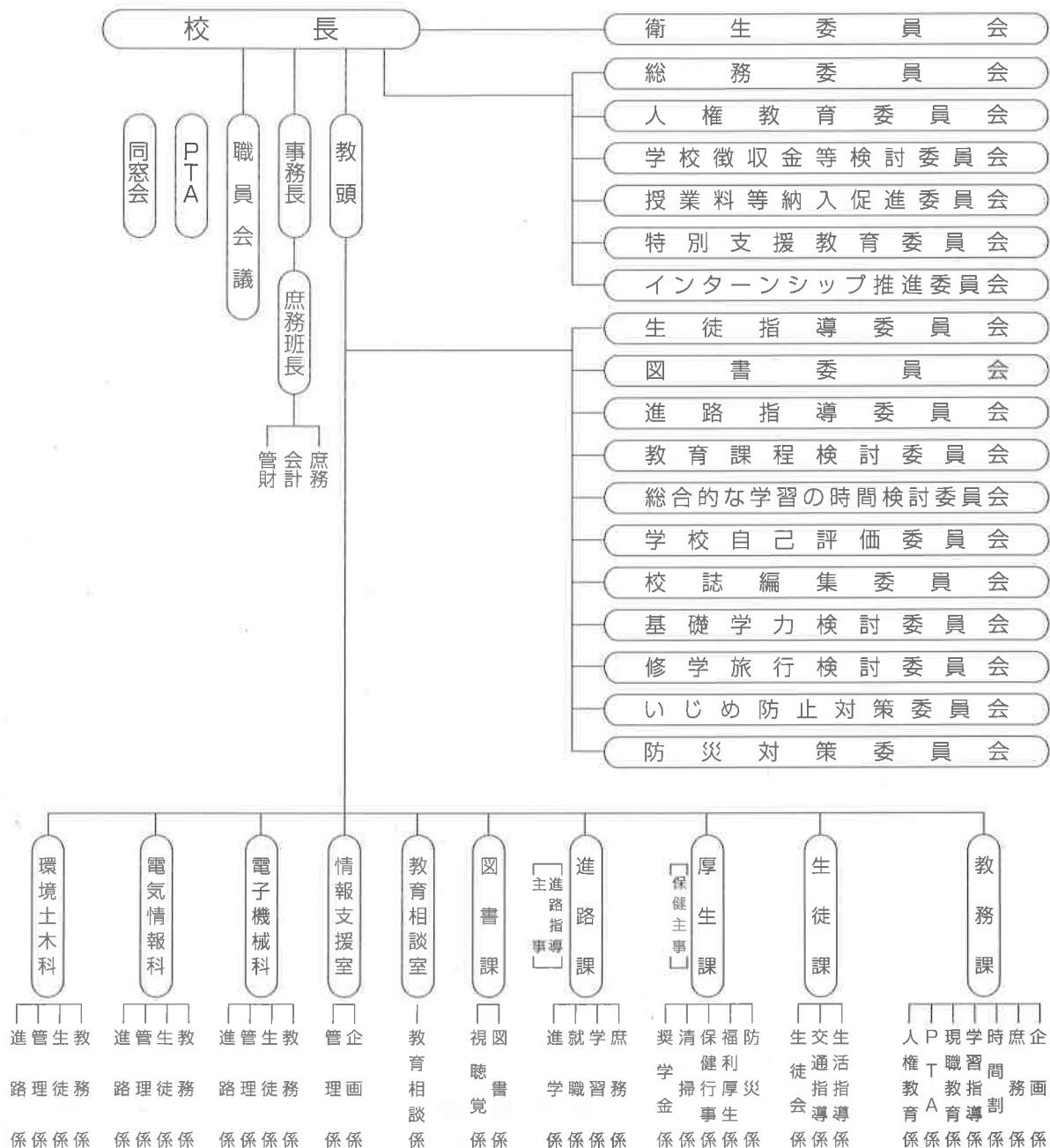
- 昭和19. 4. 1 岡山県笠岡商業学校より岡山県笠岡工業学校に転換，機械科定員600名。
20. 3. 28 戦時特別措置として4年制度。
20. 7. 5 呉海軍工廠笠岡作業所として学校工場化が完成（機械，仕上，木型，鑄造工場）。
21. 4. 1 商業学校の募集を再開，工業学校と併置，それぞれ定員100名。
22. 4. 1 学校改革により第1学年の募集を停止して併設中学校を設置。
23. 4. 1 岡山県立笠岡第一高等学校と改称，商業，工業，普通の3科を設置。工業の機械科定員300名。
24. 9. 1 高等学校再編成により笠岡第二高等学校と合併して岡山県立笠岡高等学校と改称，吸江校舎（元第一高等学校）千鳥校舎（元第二高等学校）。普通科，商業科，機械科，家庭科の4科を設置。機械科定員300名。
25. 4. 1 学区制が制定され男女共学。
28. 4. 1 岡山県条例第20号により吸江校舎を独立，岡山県立笠岡商工高等学校と改称。機械科定員270名。
36. 4. 1 岡山県立笠岡工業高等学校を笠岡市横島808番地に設置（昭和35年9月30日条例第42号），同時に電気科を増設。
機械科定員290名，電気科定員80名。
教室1棟（10学級）便所1棟完成。
36. 4. 6 電気工事工作実験室1棟，受電室1棟竣工。
36. 5. 11 商工分離独立記念式举行。
- 36.10. 26 機械科材料倉庫竣工。
37. 4. 12 特別教室，電気科職員室，電気科機器実験室，機械科機械工場及び仕上工場，便所竣工。
37. 8. 25 機械科鑄造工場及び機械科職員室，板金工場，ガス発生室，材料試験室，鑄造工場及びキューポラを旧笠岡商工高等学校から移築竣工。
機械科木型工場新築竣工。
38. 3. 2 校歌制定。
38. 3. 31 本館第一期工事竣工（階下校長室，教務室，保健室，2階3階普通教室6教室）。
電気科，磁気実験室，通信実験室竣工。
渡廊下第一期工事竣工。
38. 4. 1 土木科増設，定員90名。
電気科定員90名。
- 38.10. 11 創立20周年兼第一期工事竣工記念式举行。
39. 3. 31 土木科機械試験室，測量準備室竣工。
40. 3. 31 本館増築工事竣工（事務室，宿直室，便所，ホール，2階図書室，便所，普通教室2，3階視聴覚教室，準備室，普通教室2）。
土木科実習室増築工事竣工（製図室，階段）。
41. 3. 31 格技場竣工（剣道，体育準備室）。
41. 3. 1 機械科，電気科，土木科共に定員80名。
42. 3. 31 機械科実習室増築工事竣工（熱機関実習室，仕上実習室，精密工作実習室，計測実習室，材料試験室，準備室）。
電気科自動制御実験室増築工事竣工。
格技場増築工事竣工（柔道，レスリング）。
43. 3. 31 屋内体育館竣工。
45. 8. 8 プール竣工。
- 45.12. 23 みたけ会館竣工。
46. 3. 31 特別教室竣工（視聴覚，社会科）。
47. 3. 18 土木科実習室竣工。
48. 2. 21 電気科実習室竣工。
- 49.10. 19 創立30周年記念式典举行（同窓会より庭園寄贈）。
50. 6. 26 渡廊下増築工事竣工。
51. 4. 1 土木科定員75名。
52. 8. 31 部室竣工（12室）。
55. 2. 12 校地拡張期成会開催。
55. 4. 1 土木科定員80名。

56. 3. 7	校地拡張4,190㎡（県費）。
56. 3. 26	自転車置場移転315.06㎡。
56. 4. 1	土木科定員70名。
57. 3. 26	校地拡張第一期造成工事完了。
57. 4. 1	土木科定員40名。
57.12. 20	校地拡張第二期造成工事完了（庭球コート4面完成）。
58. 3. 10	機械科増築工事竣工（塑性加工実習室，鋳造実習室，原動機実習室，電気実習室）。
58. 4. 1	機械科定員120名。
61. 3. 8	普通教室（3階建），便所竣工（2階建，平屋建）。
61. 3. 18	合併処理槽竣工。
61. 4. 1	機械科定員123名，電気科定員123名，土木科定員41名。
平成 2. 3. 28	芸術教室竣工（2階建）。
3. 4. 1	機械科定員120名，電気科定員120名，土木科定員40名。
4. 4. 1	電気科定員80名。
5. 9. 10	特別教室棟竣工。
6. 4. 8	創立50周年記念トレーニングセンター竣工。
6.11. 8	創立50周年記念式典挙行。
7. 4. 1	機械科が電子機械科に改編。電子機械科定員80名。
12. 3. 31	屋内体育館大規模改修工事竣工。
14. 4. 1	電気科定員40名。
15. 2. 25	武道場竣工。
16. 4. 1	土地861㎡，建物（みたけ会館等）510.78㎡校友会から寄付。
19. 3. 16	管理棟（西側），渡廊下大規模改造工事竣工。
19. 4. 1	電気科が電気情報科に改編。電気情報科定員40名。
	土木科が環境土木科に改編。環境土木科定員40名。
20. 1. 11	管理棟（東側），渡廊下大規模改造工事竣工。
23. 3. 29	高校生「エコ広場」UD整備事業「いこいの広場」竣工。
25. 2. 28	Fuji Hall 竣工。落成式挙行。
26.11. 7	創立70周年記念式典挙行。
27. 2. 20	普通教室棟，土木実習棟（第4棟）耐震補強工事竣工。
27.11. 18	特別教室棟及び記念館 耐震補強工事竣工。

歴 代 校 長

	氏 名	就任年月日
初代	有 吉 末太郎	昭和19年4月 1日
2代	近 藤 新一郎	昭和19年7月24日
3代	井 上 陸太郎	昭和21年3月30日
4代	斎 藤 信三郎	昭和22年6月30日
5代	鳥 越 隼 雄	昭和24年8月31日
6代	斎 藤 信三郎	昭和28年4月 1日
7代	山 根 熊 蔵	昭和31年4月18日
8代	小 山 俊 雄	昭和36年4月 1日
9代	田 中 準	昭和40年4月 1日
10代	仲 田 春 雄	昭和48年4月 1日
11代	香 山 一 夫	昭和51年4月 1日
12代	益 岡 晃 夫	昭和54年4月 1日
13代	福 森 孝 一	昭和58年4月 1日
14代	大 内 芳 和	昭和62年4月 1日
15代	小 原 健 吾	平成 2年4月 1日
16代	松 田 達 男	平成 4年4月 1日
17代	小 野 貢	平成 7年4月 1日
18代	多 賀 善 也	平成11年4月 1日
19代	大 高 正 憲	平成15年4月 1日
20代	福 田 憲 治	平成18年4月 1日
21代	中 桐 上 雄	平成20年4月 1日
22代	白 神 憲 一	平成23年4月 1日
23代	赤 木 恭 吾	平成25年4月 1日
24代	文 谷 元 信	平成28年4月 1日

校 務 分 掌



職 員

職員数

(5月1日現在)

職名	校 長	教 頭	主 幹 教 諭	指 導 教 諭	教 諭	養 護 教 諭	実 習 教 諭	講 師	非 常 勤 講 師	事 務 長	総 括 主 任	主 任	主 事	臨 時 職 員	事 務 補 助 員	学 校 医	学 校 歯 科 医	学 校 薬 剤 師	合 計
人数	1	1	1	2	30	1	10	4	4	1	1	2	1	1	1	3	1	1	66

(注) 教諭内に他校との兼務3名。

職員一覧

職 名	氏 名	教科・科目	担 任	校 務 分 掌	部 顧 問	赴任年月日
校 長	文谷 元信					H28.4.1
教 頭	橋本 文彦					H26.4.1
主幹教諭	川端 秀男	国語		教務課長、地域連携担当者	陸上競技	H26.4.1
教 諭	山本 和雄	国語	環境土木 2	進路	VYS	H28.4.1
教 諭	正木 茂樹	地歴・公民		教務副課長	野球	H24.4.1
教 諭	島 康人	地歴・公民	電気情報 2	生徒	弓道・生徒会	H26.4.1
教 諭	西井 均	数学		教育相談室長、特別支援教育コーディネーター	囲碁将棋	H28.4.1
教 諭	玉城 孝	数学		(育休)		H24.4.1
教 諭	中村 敬哲	数学	電子機械 2 B	教務	野球	H27.4.1
講 師	武村 智子	数学	電子機械 1 A	教務	バスケットボール	H28.4.1
教 諭	山本 浩章	理科		1年学年主任、図書、教育相談	レスリング	H23.4.1
教 諭	柏木 琢磨	理科	電子機械 3 B	進路、図書、司書教諭	バスケットボール・写真	H25.4.1
指導教諭	牧野 吉伸	保健体育		生徒課長、生徒指導主事	ウエイトリフティング	H19.4.1
教 諭	山縣 健二	保健体育		生徒副課長	レスリング・生徒会	H18.4.1
教 諭	近藤 俊介	保健体育	環境土木 1	保健主事、厚生	野球	H27.4.1
講 師	江國 隼斗	保健体育	電気情報 1	生徒	陸上競技	H28.4.1
教 諭	井上 佳英	美術		(県立玉島高校兼務)		H21.4.1
教 諭	稲山留美子	書道		(県立玉島高校兼務)		H21.4.1
教 諭	能登原千恵	音楽		(県立玉島高校兼務)		H23.4.1
教 諭	小野 貴司	英語		図書課長	写真	H23.4.1
教 諭	松嶋 恭子	英語		(育休)		H24.4.1
講 師	唐木祐生子	英語		進路、教育相談	バトミントン	H26.4.1
教 諭	山本 知実	家庭	電子機械 3 A	教務	ウエイトリフティング	H25.4.1
指導教諭	片山 吉哉	電子機械		情報支援室長、教務	卓球	H10.4.1
教 諭	田原 功史	電子機械		進路課長、進路指導主事	テニス	H22.4.1
教 諭	金田 青春	電子機械		2年学年主任、教育相談	剣道	H20.4.1
教 諭	柴口 一行	電子機械		電子機械科長	ソフトボール・機械工作	H23.4.1
教 諭	榊 涉	電子機械	電子機械 2 A	情報支援、情報科推進員、生徒	サッカー	H25.4.1
教 諭	野瀬 旦浩	電子機械	電子機械 1 B	進路	バレーボール・機械工作	H27.4.1
教 諭	平松 大佳	電子機械	電子機械 1 A	生徒	ソフトテニス・VYS・生徒会	H27.4.1
講 師	石井 一	電子機械	電子機械 2 A	教務、図書	山岳	H28.4.1
実習教諭	亀岡 道男	電子機械	電子機械 1 B	厚生	弓道	H26.4.1
実習教諭	加藤 浩三	電子機械		進路	山岳・機械工作	H22.4.1
実習教諭	大玉登喜之	電子機械	電子機械 3 B	教務	バスケットボール	H28.4.1

職 名	氏 名	教科・科目	担 任	校 務 分 掌	部 顧 問	赴任年月日
実習教諭	小野 雅彦	電子機械	電子機械３Ａ	生徒	バレーボール	H20.4.1
実習教諭	長谷川克敏	電子機械	電子機械２Ｂ	生徒	ソフトボール	H18.4.1
教 諭	石井 和義	電気情報		厚生課長	卓球	H26.4.1
教 諭	兼森 俊浩	電気情報		電気情報科長	電子	H21.4.1
教 諭	間野 聡	電気情報	電気情報 １	教務	電子	H28.4.1
教 諭	横山 隆司	電気情報	電気情報 ３	教務、情報支援	卓球・囲碁将棋	H27.4.1
実習教諭	田中 雅彦	電気情報		進路	電子	H20.4.1
実習教諭	川本 博之	電気情報	電気情報 ３	厚生	剣道	H28.4.1
実習教諭	藤元 広明	電気情報	電気情報 ２	生徒	バトミントン	H25.4.1
教 諭	神波 光伸	環境土木		環境土木科長	ソフトテニス・環境測量	H23.4.1
教 諭	芦田 忠大	環境土木		3年学年主任、生徒、教育相談	剣道	H26.4.1
教 諭	井上 智裕	環境土木	環境土木 ３	教務	ソフトボール	H24.4.1
教 諭	山本 茂樹	環境土木	環境土木 １	生徒、情報支援	ソフトテニス・VYS・環境測量	H28.4.1
実習教諭	高原 邦保	環境土木	環境土木 ２	図書	サッカー	H20.4.1
実習教諭	狩屋 雅之	環境土木	環境土木 ３	進路	テニス・環境測量	H24.4.1
養護教諭	山下 沙織			厚生、教育相談		H27.4.1
非常勤講師	三宅 理江	国語				H24.4.1
非常勤講師	佐々野純子	保健体育				H26.4.1
非常勤講師	川上 直人	英語				H27.4.1
非常勤講師	杉 綾希子	家庭				H28.4.1
事 務 長	八田 和子			事務総括		H27.4.1
総括主任	三宅佳代子			施設、人事、団体会計		H28.4.1
主 任	高森 嘉隆			庶務		H25.4.1
主 任	竹内 聡			支出、物品		H28.4.1
主 事	谷舗 昌吾			収入、庶務、給与		H27.4.1
臨時職員	藤井 慶子			図書		H27.4.1
事務補助員	国本 定則			事務補助		H28.4.1
学 校 医	阿曾沼裕彦			内科		H5.12.1
学 校 医	武田 恒雄			耳鼻科		S62.4.1
学 校 医	高田 秀彦			歯科		H19.4.1
学 校 医	原田 義弘			眼科		H19.4.1
学校薬剤師	中谷 守					H13.5.1

生徒の状況

(5月1日現在)

在籍生徒数

区 分	電子機械科			電気情報科			環境土木科			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年生	79	1	80	39	1	40	37	3	40	155	5	160
2年生	81	1	82	33	0	33	36	3	39	150	4	154
3年生	69	2	71	28	1	29	37	2	39	134	5	139
計	229	4	233	100	2	102	110	8	118	439	14	453

市町村別生徒数

区 分	笠岡	井原	倉敷	浅口	里庄	矢掛	その他	計
1年生	71	30	15	22	17	4	1	160
2年生	65	29	19	21	10	9	1	154
3年生	70	23	10	20	11	4	1	139
計	206	82	44	63	38	17	3	453

通学方法別生徒数

区 分	鉄道	バス	二輪車	自転車	徒歩	船	その他	計
1年生	15	1	0	139	5	0	0	160
2年生	20	0	38	95	1	0	0	154
3年生	13	0	27	98	0	1	0	139
計	48	1	65	332	6	1	0	453

通学所要時間別生徒数

区 分	～30分	～60分	～90分	～120分	120分～	計
1年生	50	74	31	5	0	160
2年生	60	77	12	3	2	154
3年生	50	80	7	2	0	139
計	160	231	50	10	2	453

進路状況 平成27年度卒業生（3月31日現在）

科 別	進 学							就 職	その他	卒業者数
	国公大	私 大	国公短	私 短	高 専	専修校	小 計			
電子機械科	0	6	0	0	0	3	9	69	0	78
電気情報科	0	5	0	1	0	3	9	28	0	37
環境土木科	0	1	0	1	0	4	6	32	0	38
計	0	12	0	2	0	10	24	129	0	153
率 (%)	0.0	7.8	0.0	1.3	0.0	6.5	15.7	84.3	0.0	100
H26	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8	9.6	90.4	0.0	100
H25	0.0	2.8	0.7	0.0	0.0	13.8	17.2	82.8	0.0	100
H24	0.0	1.4	1.4	0.0	0.0	11.7	14.5	85.5	0.7	100
H23	0.0	4.7	2.7	0.0	0.0	6.7	14.1	85.2	0.7	100

産業別就職状況

科 別	農 林 漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ガ ス 水 道 業	運 輸 通 信 業	卸 売 飲 食 小 売 業	金 融 保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	公 務 員	そ の 他	計
電子機械科	0	0	2	54	1	3	2	0	0	5	2	0	69
電気情報科	0	0	8	15	2	1	0	0	0	2	0	0	28
環境土木科	1	0	22	3	0	1	1	0	0	1	3	0	32
計	1	0	32	72	3	5	3	0	0	8	5	0	129
率 (%)	0.8	0.0	24.8	55.8	2.3	3.9	2.3	0.0	0.0	6.2	3.9	0.0	100
H26	0.0	0.8	25.0	49.2	1.5	9.8	0.8	0.8	0.0	9.1	3.0	0.0	100
H25	0.0	0.0	13.3	55.8	3.3	12.5	1.7	0.0	0.0	10.8	2.5	0.0	100
H24	0.0	0.0	13.7	58.1	3.2	12.9	0.0	0.0	0.0	10.5	1.6	0.0	100
H23	0.8	0.0	14.2	60.6	3.1	9.5	0.8	0.0	0.0	9.4	1.6	0.0	100

地域別就職状況

科 別	県内	福山	中国	近畿	中部	関東	その他	計
電子機械科	31	29	4	2	1	2	0	69
電気情報科	7	7	5	5	0	2	2	28
環境土木科	16	1	2	7	1	5	0	32
計	54	37	11	14	2	9	2	129
率 (%)	41.9	28.7	8.5	10.9	1.6	7.0	1.6	100
H26	47.7	30.3	9.1	6.1	2.3	4.5	0.0	100
H25	50.0	33.3	8.3	5.0	0.8	2.5	0.0	100
H24	48.4	40.3	7.3	2.4	0.0	0.0	1.6	100
H23	55.1	30.7	6.3	6.3	0.0	0.8	0.8	100

平成28年度 教育課程（電子機械科）

科 名			電 子 機 械 科									
教 科	科 目	標準 単位数	1年	2年				3年				
				英 工 学 コース	情 報 技 術 コース	制 御 技 術 コース	機 械 技 術 コース	英 工 学 コース	情 報 技 術 コース	制 御 技 術 コース	機 械 技 術 コース	
国 語	国語総合	4	3	2	2	2	2					
	国語表現	3						2	2	2	2	
地 理	世界史A	2		2	2	2	2					
歴 史	地理A	2	2									
公 民	現代社会	2						3	3	3	3	
数 学	数学Ⅰ	3	3									
	数学Ⅱ	4		2	2	2	2	3	3	3	3	
	数学A	2		2								
	数学B	2						2				
理 科	科学と人間生活	2	2									
	物理基礎	2		2	2	2	2	2	2	2	2	
保 健 体 育	体育	7～8	2	2	2	2	2	3	3	3	3	
	保健	2	1	1	1	1	1					
芸 術	音楽Ⅰ	2	▲2									
	美術Ⅰ		▲2									
	書道Ⅰ		▲2									
外国語	コミュニケーション英語基礎	2	2									
	コミュニケーション英語Ⅰ	3		2	2	2	2					
	英語表現Ⅰ	2		2				2				
	英語会話	2						2	2	2	2	
家 庭	家庭総合	4		3	3	3	3					
情 報	情報の科学	2	代替(2)									
C 共通科目単位数 計			17	20	16	16	16	19	15	15	15	
工 業	工業技術基礎	2～6	3									
	課題研究	2～6						2	2	2	2	
	実習	4～12		6	△6	△6	△6	3	△3	△3	△3	
	製図	2～12	2	3	3	3	3	3	△3	△3	△3	
	情報技術基礎	2～4	2									
	生産システム技術	2～6	2			2						
	機械工作	2～8					2				2	
	機械設計	2～8			2	2	2	2	2	2	2	
	原動機	2～4									2	
	電子機械	2～6	2									
	電子機械応用	2～4								2		
	電子計測制御	2～6								2		
	通信技術	2～6							2			
	電子情報技術	2～4			2							
	プログラミング技術	2～6							2			
	*長期インターンシップⅠ					△6	△6	△6		△6	△6	△6
	*長期インターンシップⅡ					4(外4)	4(外4)	4(外4)		4(外4)	4(外4)	4(外4)
D 専門科目単位数 計			11	9	13 [17]	13 [17]	13 [17]	10	14 [18]	14 [18]	14 [18]	
E 特別活動（ホームルーム活動時数）			1	1	1	1	1	1	1	1	1	
F 総合的な学習の時間			1					代替(2)	代替(2)	代替(2)	代替(2)	
C＋D＋E＋F 過当たり授業時数 計			30	30	30	30	30	30	30	30	30	

備考 ・第1学年の芸術（▲）は3科目のうち1科目を選択する。
 ・第2，3学年の選択授業は，同じ記号（△）で示している。
 ・*印の科目は学校設定科目である。
 ・「長期インターンシップⅠ」は，「長期インターンシップⅠ」の履修予定者のみが選択履修する科目である。
 なお，この単位数を含めた専門科目単位数計は [] 内に示している。

平成28年度 教育課程（電気情報科）

科 名			電 気 情 報 科						
教 科	科 目	標準 単位数	1年	2年			3年		
				英 数 工 学 コース	電 気 システム コース	情 報 システム コース	英 数 工 学 コース	電 気 システム コース	情 報 システム コース
国 語	国語総合	4	3	2	2	2			
	国語表現	3					2	2	2
地 理	世界史A	2		2	2	2			
歴 史	地理A	2	2						
公 民	現代社会	2					3	3	3
数 学	数学Ⅰ	3	3						
	数学Ⅱ	4		2	2	2	3	3	3
	数学A	2		2					
	数学B	2					2		
理 科	科学と人間生活	2	2						
	物理基礎	2		2	2	2	2	2	2
保 健 体 育	体育	7～8	2	2	2	2	3	3	3
	保健	2	1	1	1	1			
芸 術	音楽Ⅰ	2	▲2						
	美術Ⅰ		▲2						
	書道Ⅰ		▲2						
外国語	コミュニケーション英語基礎	2	2						
	コミュニケーション英語Ⅰ	3		2	2	2			
	英語表現Ⅰ	2		2			2		
	英語会話	2					2	2	2
家 庭	家庭総合	4		3	3	3			
情 報	情報の科学	2	代替(2)						
C 共通科目単位数 計			17	20	16	16	19	15	15
工 業	工業技術基礎	2～6	3						
	課題研究	2～6					3	3	3
	実習	4～12		3	●3 ●2	●3 ●2	3	●3	●3
	製図	2～12		2	2	2		●2	●2
	情報技術基礎	2～4	3						
	電気基礎	2～8	5						
	電気機器	2～6		◆2	2		◆2	2	
	電力技術	2～6		▼2	2		▼2	2	
	電子技術	2～6			2	2			
	電子計測制御	2～6						2	2
	プログラミング技術	2～6		◆2		2			
	ハードウェア技術	2～10		▼2		2			
	ソフトウェア技術	2～6					◆2		2
	コンピュータシステム技術	2～8					▼2		2
	*長期インターンシップⅠ				●5	●5		●5	●5
	*長期インターンシップⅡ				4(外4)	4(外4)		4(外4)	4(外4)
D 専門科目単位数 計			11	9 [17]	13 [17]	13 [17]	10	14 [18]	14 [18]
E	特別活動（ホームルーム活動時数）		1	1	1	1	1	1	1
F	総合的な学習の時間		1				代替(2)	代替(2)	代替(2)
C+D+E+F 過当たり授業時数 計			30	30	30	30	30	30	30

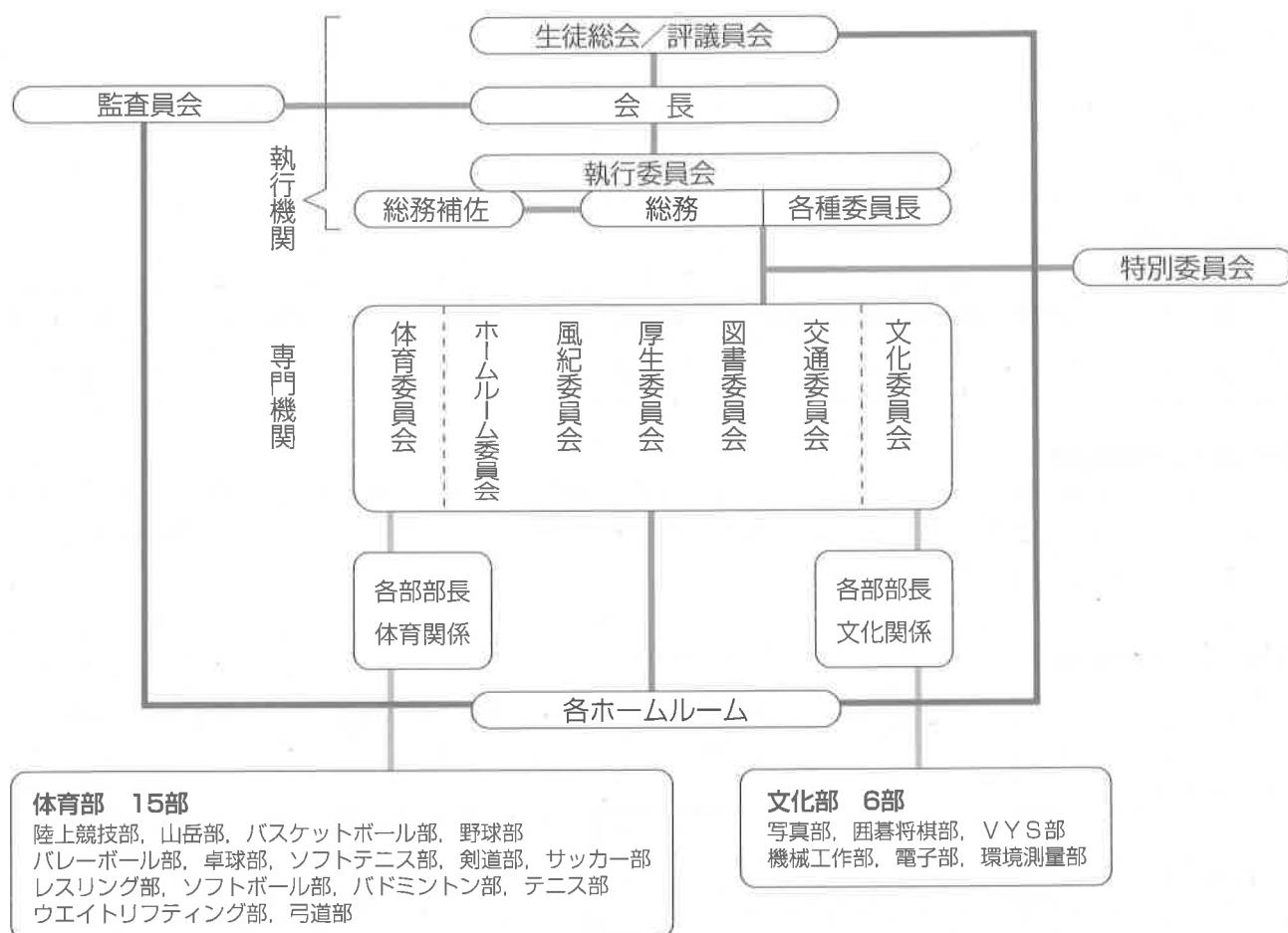
備考 ・第1学年の芸術（▲）は3科目のうち1科目を選択する。
 ・第2，3学年の選択授業は，同じ記号（▼◆●）で示している。
 ・*印の科目は学校設定科目である。
 ・「長期インターンシップⅡ」は，「長期インターンシップⅠ」の履修予定者のみが選択履修する科目である。
 なお，この単位数を含めた専門科目単位数計は〔 〕内に示している。

平成28年度 教育課程（環境土木科）

科 名			環 境 土 木 科				
教 科	科 目	標準 単 位 数	1年	2年		3年	
				英 工 数 学 コ ー ス	専 門 深 化 コ ー ス	英 工 数 学 コ ー ス	専 門 深 化 コ ー ス
国 語	国語総合	4	3	2	2		
	国語表現	3				2	2
地 理	世界史A	2		2	2		
歴 史	地理A	2	2				
公 民	現代社会	2				3	3
数 学	数学Ⅰ	3	3				
	数学Ⅱ	4		2	2	3	3
	数学A	2		2			
	数学B	2				2	
理 科	科学と人間生活	2	2				
	物理基礎	2		2	2	2	2
保 健 体 育	体育	7～8	2	2	2	3	3
	保健	2	1	1	1		
芸 術	音楽Ⅰ	2	▲2				
	美術Ⅰ		▲2				
	書道Ⅰ		▲2				
外国語	コミュニケーション英語基礎	2	2				
	コミュニケーション英語Ⅰ	3		2	2		
	英語表現Ⅰ	2		2		2	
	英語会話	2				2	2
家 庭	家庭総合	4		3	3		
情 報	情報の科学	2	代替(2)				
C 共通科目単位数 計			17	20	16	19	15
工 業	工業技術基礎	2～6	3				
	課題研究	2～6				3	3
	実習	4～12		3	●3	3	●3
	製図	2～12	2		●2	2	●2
	情報技術基礎	2～4	2				
	測量	2～8	2	2	2		
	土木施工	2～6		2	2		
	土木基礎力学	2～8	2			2	2 ◆2
	土木構造設計	2～6			2		
	社会基盤工学	2～4					2
	地球環境化学	2～10		2	2		◆2
	*長期インターンシップⅠ				●5		●5
	*長期インターンシップⅡ				4(外4)		4(外4)
D 専門科目単位数 計			11	9 [17]	13 [17]	10	14 [18]
E	特別活動（ホームルーム活動時数）		1	1	1	1	1
F	総合的な学習の時間		1			代替(2)	代替(2)
C+D+E+F 週当たり授業時数			30	30	30	30	30

備考 ・第1学年の芸術（▲）は3科目のうち1科目を選択する。
 ・第2，3学年の選択授業は，同じ記号（●◆）で示している。
 ・*印の科目は学校設定科目である。
 ・「長期インターンシップⅡ」は，「長期インターンシップⅠ」の履修予定者のみが選択履修する科目である。
 なお，この単位数を含めた専門科目単位数計は「」内に示している。

生徒会組織図



年間行事

4月	始業式, 就任式, 入学式, 対面式, 退任式, 部紹介, 身体計測, 健康診断, 課題考査, 個人面談, 自転車・バイク点検, 生徒総会
5月	備中支部総体, 開校記念日, 春季スポーツ大会, 中間考査, 1年生1日研修, 2・3年生工場見学, 学校施設開放, PTA理事会, PTA総会, クラス懇談会, 春季中学校訪問
6月	更衣, 県総体, 芸術鑑賞, 学校評議員会, バイク免許取得説明会, 進路講演会, PTA研修旅行, 防災避難訓練
7月	求人票受付開始, 期末考査, 終業式, 保護者会, インターンシップ, 夏季オープンスクール・デー, 部活動合宿(8月まで)
8月	3年生進路三者面談, インターンシップ, インターハイ・ウエイトリフティング競技
9月	始業式, 課題考査, 個人面談, 就職試験開始, 普通自動車免許取得説明会, 体育大会
10月	更衣, 中間考査, 秋季オープンスクール・デー, 修学旅行, コース選択説明会
11月	防災避難訓練, 笠工祭, 学校評議員会
12月	冬季スポーツ大会, 期末考査, バイク通学生特別講習会, インターンシップ報告会, 終業式
1月	始業式, 生徒会役員改選, 卒業考査, バイク免許取得説明会, 防災避難訓練, 課題研究発表会
2月	特別入学者選抜, PTA理事会, 学校評議員会, 学年末考査, 生徒会役員認証式, 表彰式, 同窓会入会式
3月	卒業式, 一般入学者選抜, 終業式, 合格者登校日

施設の概要

敷地面積

区 分	校舎敷地	運動場	その他	計
面 積	24,014㎡	18,379㎡	3,617㎡	46,010㎡

校舎等延面積

区 分	一般校舎	産振校舎	体育館	武道館	部室	計
面 積	5,099㎡	6,285㎡	1,264㎡	726㎡	162㎡	13,536㎡

理科教育の施設設備

平成28年3月31日現在

区 分	基準面積(基準金額)	現有面積(現有金額)	整備率	備考
設 備	104,151,000円	14,742,124円	14.2%	

産業教育の施設設備

平成28年3月31日現在

科目群別	種別	基準面積(基準金額)	現有面積(現有金額)	現有率(投資率)
情報基礎	施設	686㎡	361㎡	52.6%
	設備	66,468,000円	7,795,440円	11.7%
情報応用	施設	875㎡	0㎡	0.0%
	設備	167,776,000円	0円	0.0%
工業基礎	施設	1,708㎡	0㎡	0.0%
	設備	106,235,000円	0円	0.0%
電子基礎	施設	220㎡	0㎡	0.0%
	設備	29,299,000円	0円	0.0%
機 械	施設	2,093㎡	2,223㎡	106.2%
	設備	253,656,000円	210,526,554円	83.0%
電 気	施設	1,144㎡	1,611㎡	140.8%
	設備	135,127,000円	75,696,730円	56.0%
電子応用	施設	478㎡	0㎡	0.0%
	設備	76,822,000円	4,272,440円	5.6%
土木・造園	施設	2,288㎡	1,168㎡	51.0%
	設備	272,982,000円	45,474,210円	16.7%
化学工業	施設	533㎡	0㎡	0.0%
	設備	62,943,000円	499,000円	0.8%
計	施設	10,025㎡	5,363㎡	53.5%
	設備	1,171,308,000円	344,264,374円	29.4%

普通科等 家庭科	施設	0㎡	287㎡	—
	設備	0円	8,202,544円	—

各 科 紹 介

電子機械科

本校機械科は創立以来70年間に、機械科として多くの卒業生を送り出してきましたが、平成7年度から、電子機械科として新たな出発をしました。

電子機械科は、特色あるコース別学級編成と志望別学級編成をもつ機械系学科で、次のような特徴を持っています。

○充実した設備

FAシステム、3次元測定器、プログラマブルシーケンサー、内燃機関性能総合実験装置、CAD/CAMシステム、レーザー加工機などの設備が導入され、実習に使用されています。

○コース別学習と志望別学級編成

2年生からは4つのコース別学習※となり、興味や目的に応じて学習できます。「機械設計」やコース別の教科では、1クラスを複数に分けて、志望別学級編成による指導を実施しています。少人数によるゆきとどいた指導で、意欲的に学習できます。

※英数工学コース 情報技術コース 制御技術コース 機械技術コース

○ものづくり学習

実習においては、機械の操作や加工技術などの基本的な実習に加え、ロボットやゼロハンカー、マイコンカーなど、実際に動く作品を製作する、ものづくり学習を行っています。

※ 主な進路先：平成25～27年度の主な進路先です。

[進学先]

岡山理科大学 川崎医療福祉大学 倉敷芸術科学大学 岡山商科大学 吉備国際大学 中国学園大学 福山大学 広島修道大学 広島工業大学 近畿大学 西日本工業大学 追手門学院大学 日本文理大学 中国職業能力開発大学校 福山職業能力短期大学校 南部高等技術専門学校 専門学校岡山情報ビジネス学院 岡山科学技術専門学校 岡山理科大学専門学校 専門学校岡山自動車大学校 穴吹情報デザイン専門学校 広島コンピュータ専門学校 トヨタ神戸自動車大学校 神戸電子専門学校 中日本航空専門学校 など

[就職先：通勤圏内]

ヒルタ工業(株) 井原精機(株) タツモ(株) ホーコス(株) 福山スチールセンター(株) 化繊ノズル(株) 親和パッケージ(株) シーピー化成(株) ダウ化工(株) 安田工業(株) 大阪富士工業(株) JX日鉱日石エネルギー(株) JFEスチール(株)西日本製鉄所 JFEメカニカル(株) JFEメカテクノ(株) JFEウエストテクノロジー(株) JFEテクノリサーチ(株) 三菱自動車工業(株) 水島自動車エンジニアリング(株) 瀬戸内物流(株) 水島機工(株) 水島合金鉄(株) 向陽鉄工所(株) 倉敷化工(株) 三菱電機(株) 瀬戸内共同火力(株) 井原消防組合 など

[就職先：通勤圏外]

三井造船(株) 常石造船(株) 川崎重工業(株)明石工場 マツダ(株) 中国電力(株) 中電プラント(株) (株)神戸製鋼所 大陽日酸(株) 西日本旅客鉄道(株) 自衛隊 など



全日本EV&ゼロハンカーレース in 府中



シーケンス実習

各 科 紹 介

電気情報科

本校電気情報科では、電気エネルギーや情報通信に関する専門的な知識や技能・技術を習得させるとともに、「工業人」として社会で活躍できる人間性豊かな人材の育成を目標としています。

電気情報科では、2年次より電気系、情報系または進学のコースに分かれます。

専門教科において、基本的な内容を大切にしながら、電気基礎などの電気理論、発電・送配電、モータなどの電力技術、電子回路・自動制御などの電子技術、コンピュータなどの情報技術と幅広い分野を学習します。ものづくりコンテストやマイコンカー、ソーラーラジコンカー、ロボット競技にも力を入れています。

取得できる資格には、第一種電気工事士、第二種電気工事士、第三種電気主任技術者、ITパスポート試験、基本情報技術者試験、工事担任者、危険物取扱者などがあり、主な検定には、計算技術検定、情報技術検定、パソコン利用技術検定、製図検定などがあります。また、電気情報科電気システムコースでは、卒業後、第二種電気工事士の筆記試験が免除され、3年以上の実務経験で第三種電気主任技術者の免状が取得できます。

※ 主な進路先：平成25～27年度の主な進路先です。

【進学先】

岡山理科大学、福山大学、大阪電気通信大学、(独)中国職業能力開発大学校 岡山自動車大学校、専門学校岡山情報ビジネス学院、中国学園大学、穴吹情報デザイン専門学校、ホンダテクニカルカレッジ関西、倉敷リハビリテーション学院

【就職先：通勤圏内】

JFE ウエストテクノロジー(株)、JFE スチール(株)、JFE テクノリサーチ(株)、JFE 電制(株)、JFE メカニカル(株)、天野実業(株)、井原精機(株)、シーピー化成(株)、(株)中電工、倉敷化工(株)、山九(株)、瀬戸内共同火力(株)、トヨオカ電気(株)、日本化薬福山(株)、ヒルタ工業(株)、丸五ゴム工業(株)、三井造船(株)、三菱自動車工業(株)、三菱電機(株)、中谷興運(株)、福山スチールセンター(株)、ポエック(株)、ホーコス(株)、福山電子(株)、JFE ケミカル(株)、ファーマパック(株)、扶桑薬品工業(株)、瀬戸内物流(株)、西日本旅客鉄道(株)、JFE 西日本ジーエス(株)、(株)報国電設、(株)エフピコ福山、タカヤ(株)、早川ゴム(株)、(株)DNP ファインケミカル

【就職先：通勤圏外】

中国電力(株)、(財)中国電気保安協会、西日本電気テック(株)、日本貨物鉄道(株)、西日本電気システム(株)、合同産業(株)、中電プラント(株)、(株)ソルコム、陸上自衛隊、海上自衛隊、太陽日酸(株)



ものづくりコンテスト（電気工事）



マイコンカーラリー

各 科 紹 介

環境土木科

本校の土木科は昭和38年に設置されて以来、各方面の絶大な支援により、施設・設備が拡充・強化されましたが、平成19年度から、環境土木科が新設されました。

土木技術は人類の文明の基礎をなすものであり、よりよい社会を築くことで今日まで発展してきました。現在の充実した社会生活の中での土木の役割は、都市計画・ダム・港湾・鉄道・道路・トンネル・橋・空港・上下水道等の建設や国土の環境整備にたずさわり、環境保全に配慮してよりよい暮らしの基礎を作ることです。また防災についての知識を身につけ、来るべき災害に対処します。

環境土木科では、これらの基礎を学ぶために、普通科目以外に、専門科目として工業技術基礎・課題研究・実習・製図・情報技術基礎・測量・土木施工・土木基礎力学・土木構造設計・社会基盤工学・地球環境化学を学習しています。

※ 主な進路先：平成25～27年度の主な進路先です。

[進学先]

日本大学、摂南大学、広島工業大学、福山大学

[就職先：通勤圏内]

JFEケミカル(株)、JFEミネラル(株)、JFE西日本ジーエス(株)、三菱自動車工業(株)、シーピー化成(株)、笠岡市役所、井原市役所、里庄町役場、矢掛町役場、水島臨海鉄道(株)、山陽設計(株)、蜂谷工業(株)、天野産業(株)、中村建設(株)、まつもとコーポレーション(株)、松原組、三宅建設(株)、中央建設(株)、(株)小田組、ナйкаイアーキット

[就職先：通勤圏外]

(株)鴻池組、(株)浅沼組、西日本旅客鉄道(株)、JFE設計(株)、中外テクノス(株)、西日本高速道路メンテナンス中国(株)、(株)大本組、アイサワ工業(株)、広成建設(株)、前田道路(株)、大有建設(株)、奥村組土木興業(株)、安部日鋼工業(株)、(株)久本組



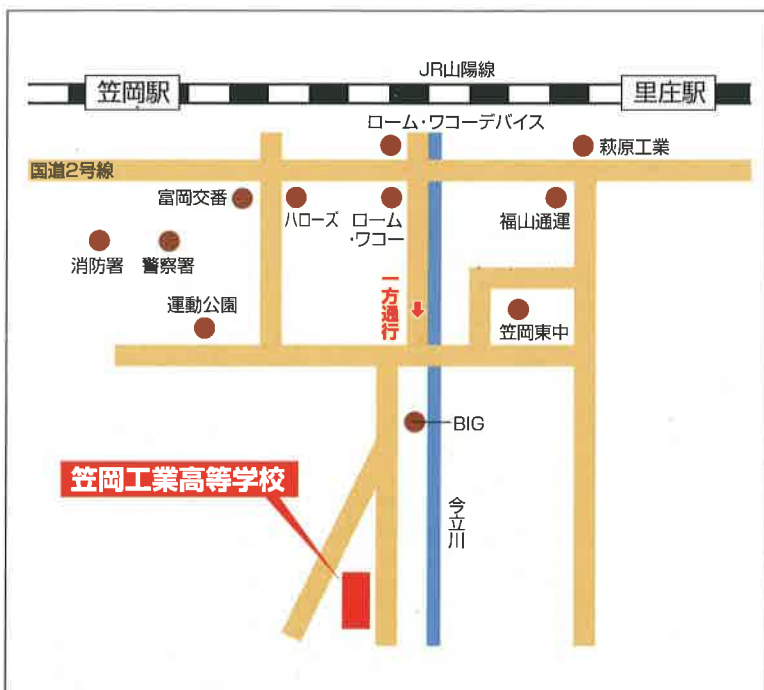
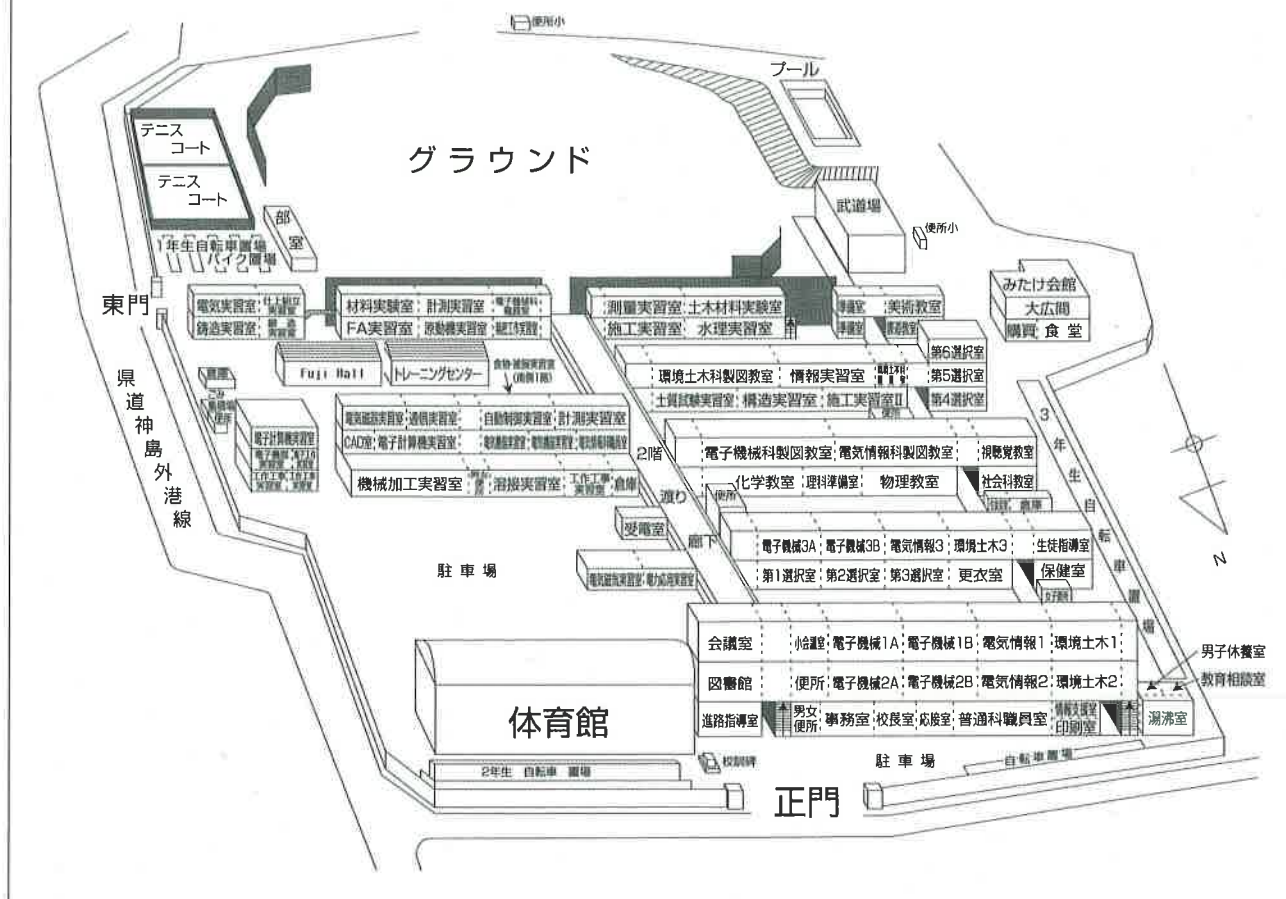
フェロセメントカヌー大会



現場見学会

岡山県立笠岡工業高校 配置図

平成28年5月1日現在



笠岡市の紹介

笠岡市は岡山県の西南部、大阪から220kmのところであり、人口51,627人（H27.4.1現在）東西14km南北32kmで瀬戸内海国立公園がその大半を占め、西に鞆の仙酔島、東に児島の鷺羽山を見渡し、その間に散在する島々は静かな海面に浮かんで、さながら一幅の名画を見る感があります。さらに、気温も年平均15℃と温暖で、晴天の日が多く風水害もまれです。化学工業の神島、観光の白石島、石材の北木島、花の真鍋島など大小無数の島や岬が波静かな瀬戸内海に点在しています。

東には、鉄鋼、石油化学、自動車などの工業基地として大発展をしている岡山県南新産業都市があり、西側はJFE西日本製鉄所を擁する備後地区に接し、40年3月当市は、この備後工特地区の指定を受け、臨海工業都市として一体的な開発が進められています。

岡山県立笠岡工業高等学校

〒714-0043 岡山県笠岡市横島808

TEL (0865) 67-0311(代) FAX (0865) 67-0700

笠工

検索